

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）  
マーケティング代理店候補企業の決定について

2023 年 9 月 28 日

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

## 1 趣旨・目的

第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）（以下、「本大会」という。）において、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会（以下、「組織委員会」という。）では、効率的・効果的なマーケティング活動で本大会の準備・運営に必要な資金や物品・サービス等を確保するとともに、ライセンス商品の販売等を通じて大会をPRし、開催への機運を高めていくため、マーケティング業務の一部を委託します。

## 2 これまでの経緯等

2020年	3月23日	・組織委員会理事会で「マーケティング専任代理店の決定方法」を決議
	7月13日	・企画提案を募集（提出期限9月30日）
	10月20日	・選定委員会の開催
	11月9日	・代表理事に諮り、専任代理店候補企業を決定 以降、組織委員会と候補企業との間で契約条件を協議
2021年	7月～9月	・東京2020大会の開催
2022年	5月6日	・OCAが杭州アジア競技大会の1年延期を発表
2023年	2月1日	・専任代理店候補企業が契約を辞退
	3月27日	・組織委員会理事会で「マーケティング代理店の決定方法」を決議
	7月7日	・第1回選定委員会（審査方法の検討）
	7月12日	・事業者から企画提案を募集（提出期限8月28日）
	9月11日	・第2回選定委員会（審査、順位付け）
	9月27日	・代表理事に諮り、代理店候補企業を決定 以降、組織委員会と候補企業との間で契約条件を協議
	9月28日	・代理店候補企業の決定を発表

### 【今後の予定】

- ・愛知・名古屋大会のスポンサー権利行使期間（2024年1月から）の開始に向けて、今後、組織委員会と代理店候補企業との間で詳細な契約条件について協議、調整を行い、調整が調い次第、組織委員会理事会の決議を経て、代理店契約を締結します。

## 3 業務委託の概要

### (1) 委託する業務の内容

- ・スポンサーシッププログラムの開発
  - ・スポンサーセールス
  - ・スポンサー契約後のスポンサー対応
  - ・ライセンスプログラムの開発及びライセンシーの募集・管理
- スポンサー獲得業務

### (2) 契約期間

契約締結の日から2027年3月末日まで

### (3) 経費・手数料

本業務の遂行にあたり発生する経費は、原則、スポンサー協賛金に係る手数料とライセンスプログラム収入に係る手数料の中で受託者が負担します。

#### ア スポンサー獲得業務に係る手数料

受託者のセールスにより獲得したスポンサー協賛金の額に一定の割合を乗じた額を手数料とし、組織委員会が受託者へ支払います。(算出方法は協議の上、組織委員会が決定)

#### イ ライセンスプログラム収入に係る手数料

受託者は、ライセンスプログラムに基づく収入の一部を手数料として受け取ることができます。手数料の支払条件、支払方法、支払期日等については、受託者と協議のうえ組織委員会が決定します。

#### ウ 別途必要な経費

ただし、本業務の遂行にあたり、手数料の中で負担できないと受託者が判断した経費がある場合、組織委員会がその金額、必要性及び妥当性を認めた場合に限り、組織委員会が負担します。

※手数料を含む詳細な契約条件については、今後、組織委員会と代理店候補企業の間で協議、調整を行い決定します。

## 4 代理店候補企業の決定

### (1) 決定方法

公募型プロポーザル方式で企画提案を募集し、外部有識者で構成するマーケティング代理店選定委員会において提案を審査します。審査結果を踏まえて代理店候補企業を決定します。

### (2) 対象者

原則、複数企業で組成するグループ（共同企業体又は共同事業体）

#### 決定までの流れ（企画提案の募集～代理店候補企業の決定）

2023年7月7日	選定委員会の審査（審査方法の検討）
2023年7月12日	企画提案の募集に関する公告
2023年7月19日	募集説明会
2023年7月26日	参加意向申出書の提出期限
2023年8月28日	企画提案書の提出期限
2023年9月11日	選定委員会の審査（プレゼンテーション・質疑応答、評価）
2023年9月27日	代表理事に諮り、代理店候補企業を決定
2023年9月28日	代理店候補企業の公表

## 選定委員会による審査

### (3) 委員会の構成：5名

(五十音順 敬称略)

	氏名	所属
委員長	五十嵐 敦	TMI 総合法律事務所 弁護士
委員	大竹 正芳	名古屋商工会議所 商務交流部長
	齊藤 恵理称	びわこ成蹊スポーツ大学 教授
	舟橋 弘晃	中京大学 准教授
	細倉 浩司	公益財団法人日本オリンピック委員会 事務局顧問

### (4) 委員会の開催日程

第1回：2023年7月7日	選定方法、審査基準について
第2回：2023年9月11日	プレゼンテーション・質疑応答、審査

### (5) 審査

#### ア 審査の対象者

- ・本業務の公募において、企画提案書を提出(応募)した4者

#### イ 参加資格の審査

- ・企画提案書とあわせて提出された資格に係る書類について、募集要項に示した参加要件を満たしているか審査を行った結果、全ての応募者が要件を満たしていることを確認しました。

#### ウ 企画提案の審査

- ・選定委員会において、各委員が、各応募者の企画提案書、プレゼンテーションの内容を審査基準に基づき評価し、順位付けを行いました。

#### 【審査基準】

- ・審査項目、及び審査の主な視点 … 別紙のとおり

#### 【順位付けの方法】

- ・各委員は、採点した企画提案の総得点が高い順に順位付けを行い、同点の場合は同位とせず、各委員の判断により順位付けを行います。
- ・上記を踏まえ、委員会としての順位付けは、以下のとおり行います。
  - ▶ 最も多くの委員が第1位を付けた企画提案を全体の第1位とします。
  - ▶ 上記において、第1位を獲得した企画提案が複数存在する場合、その複数の企画提案のうち、より多くの委員が2位を付けた企画提案を全体の第1位とします。
  - ▶ 上記において、第2位の獲得数も同数の場合、全委員の得点の合計が最も高いものを全体の第1位とします。
  - ▶ 上記において、総得点でも同点となった場合、委員長の採決により全体の第1位を決定します。
  - ▶ 第1位以外の応募者については、得点の高い順に順位を定めます。

## エ 審査結果

- ・第2回選定委員会（9月11日(月)開催）
  - ・5名の委員のうち3名が第1位とした応募者Aが全体の第1位となりました。
  - ・次点は、第1位となった応募者Aを除き、最も合計得点の高い応募者Bとします。

順位		第1位とした委員	合計得点
1	応募者A	3名／5名中	356.5点
2	応募者B	2名／5名中	352.0点
3	応募者C	0名／5名中	311.0点
4	応募者D	0名／5名中	294.5点

## (6) 講評

### ア 第1位となった応募者（応募者A）に係る委員の講評

- ・地元企業と全国企業のバランスのとれたチーム構成だと感じた。
- ・可能性のある面白い組合せであり、共同事業体を構成する4社が上手く機能すれば効果が期待できる提案である。
- ・このチーム構成であれば、組織委員会と同じ目線でコミュニケーションをとりながら、業務を進めることができる。提案内容も具体的で、既存のネットワークを十分に活用することが可能であり、期待できる。

### イ 総括

- ・4グループ4様であり、提案に多様性があったことは非常に良かった。
- ・大規模スポーツ大会に対する国民の厳しいイメージがある中で、今回の大会がそれを払拭できるようなメッセージを発信する機会になればよい。
- ・今回の公募の重要なテーマである「国際スポーツ大会の新しいあり方」に、あらゆるステークホルダーから共感を得るよう、強いメッセージを発信していくことが重要になる。
- ・これまでにない共同事業体による方式が選ばれたという意味で、スポーツ界に大きなインパクトを与えるのではないかと。
- ・地元企業が入っているという点で、地元の盛り上げには非常にいいと感じた。

## 代理店候補企業の決定

第19回組織委員会理事会（2023年3月27日）で決議された第8号議案「マーケティング代理店の決定方法について」に基づき、選定委員会による審査の結果を踏まえて組織委員会として代表理事に諮り、代理店候補企業を決定しました。

- ・決定日等：2023年9月27日（水）
- ・代理店候補企業

愛知・名古屋アジア競技大会マーケティング代理店業務共同事業体

代表企業	株式会社新東通信
構成企業	株式会社JTBコミュニケーションデザイン
	凸版印刷株式会社
	楽天グループ株式会社

審査項目	主な審査基準
独自提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティング収入の獲得、マーケティング活動における透明性・公正性の確保、大会後のレガシー（地域への貢献、社会課題の解決など）を見据えた取り組みなど応募グループの有する発想・創意工夫・ノウハウを活用した業務に関する独自の提案が行われているか 等</li> </ul>
マーケティング収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティング収入の見込額は、十分な見込額が設定されているか</li> <li>・マーケティング収入見込額の積算内訳と算出根拠が詳細に示されているか。また、その金額は実現可能性のある金額であるか</li> <li>・最低収入保証は設定されているか（設定は任意） 等</li> </ul>
スポンサーシッププログラム及びセールス戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会運営に必要な資金、製品・サービスの獲得及びスポンサーシップ収入を最大化するための有益なプログラム案やセールス戦略が提案されているか</li> <li>・候補カテゴリー及び候補企業を示しているか。また、契約締結に向けた具体的なプロセスが提案されているか</li> <li>・大会機運醸成や地域活性化につながる地元の企業も参加可能なローカルプログラムについて提案されているか 等</li> </ul>
ライセンス計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライセンス収入見込額は、十分な見込み額が設定されているか</li> <li>・ライセンス事業としての収支計画やロイヤルティ等の設定はAINAGOCの全体のマーケティング収入の確保に貢献する提案となっているか</li> <li>・エンブレム等を活用した大会の機運醸成や、伝統工芸品や地場産業と連携した地域活性化に寄与する商品計画や仕組みが提案されているか 等</li> </ul>
経費等の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本件業務を推進するにあたって発生する経費は、手数料の金額の範囲内に収められているか</li> <li>・本業務を推進する上で別途必要な経費がある場合、その額や必要性等は、期待する成果に対して費用対効果等から見て適切か 等</li> </ul>
透明性・公正性の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務の実施にあたり、応募グループ（または単独の応募企業）のガバナンスは確保されているか</li> <li>・本業務の実施にあたり、AINAGOCへの報告・情報共有を実施する体制は適切に構築されているか 等</li> </ul>

<p>業務実施体制・実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティング収入の最大化に向け、必要な体制（AINAGOC への人的支援を含む）が構築されているか</li> <li>・応募グループ内での業務区分・調整の仕組み等が構築されているか</li> <li>・関連業務（※）に関与した実績があり、その知見により効果的な業務が期待できるか 等</li> </ul>
<p>社会的取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的価値の実現に資する取組を実施しているか <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 環境に配慮した事業活動</li> <li>➤ 障害者等への就業支援</li> <li>➤ 男女共同参画社会の形成</li> <li>➤ 仕事と生活の調和</li> <li>➤ その他</li> </ul> </li> </ul>



## 第 19 回 組織委員会理事会 第 8 号議案 (2023 年 3 月 27 日開催)

## 第 8 号議案 マーケティング代理店の決定方法について

2020 年 3 月 23 日に開催した、一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会第 5 回理事会において決議のあった「第 4 号議案 マーケティング専任代理店の決定方法について」について、以下のとおり決定方法を改定する。

- ・ マーケティング代理店を公募し、企画競争を実施する。
- ・ 外部有識者を含めた選定委員会を設け、提案を評価する。
- ・ 選定委員会の評価を踏まえ、代表理事が代理店候補企業を決定する。
- ・ 代理店候補企業との間で、契約条件を調整する。
- ・ 契約条件が調い次第、代表理事が代理店（案）を提案し、理事会の決議を経て、代理店契約を締結する。